

計画の進捗管理

教育委員会の活動状況の点検及び評価の中で、有識者の知見も活用しながら実施し、毎年度その結果を公表します。さらに、計画全体の実施状況を評価するため、千葉県教育全体の実施状況を示す目安として「千葉県教育の『あるべき姿』」を、各施策の成果を示す指標として「施策実施指標」を設定します。

千葉県教育の「あるべき姿」

項目	現状 (基準年)
【子供の姿】 学校評価における児童生徒アンケートにおいて、「学校生活」に関する項目について「満足」「概ね満足」と回答した児童生徒の割合	※ (令和2年度)
【学校の姿】 学校評価における保護者アンケートにおいて、「学校運営」に関する項目について「満足」「概ね満足」と回答した保護者の割合	88.0% (平成30年度)
【家庭・地域の姿】【県民の姿】 学校評価における保護者アンケートにおいて、「学校・家庭・地域が連携して子供を育てる環境が整っている」と回答した保護者の割合	85.2% (平成30年度)

※令和2年度より新たに調査を行うため、現状値は掲載していません。

施策実施指標

施策	項目	現状 基準年	目標 (令和6年)	施策	項目	現状 基準年	目標 (令和6年)
1	主体的に授業改善に取り組んだ学校の割合	小 28.6% 中 23.3% (平成30年度)	小 100% 中 100%	7	公立学校における学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の割合	37.8% (平成30年度)	減少を 目指します
	児童生徒のICT活用を指導する能力	68.1% (平成30年度)	100%		公立高等学校における中途退学生徒の割合	1.31% (平成30年度)	減少を 目指します
	生徒の卒業段階における英語力 (中 CEFR A1 レベル、高 CEFR A2 レベル)	中 52.3% 高 40.9% (平成30年度)	中 60% 高 60%		千葉県子ども・若者総合相談センターにおける相談件数	1,079件 (平成30年度)	1,300件
2	「道徳の授業で学んだことは、必要のあることだと思う」と考える児童生徒の割合	— (令和元年度)	肯定的な回答 85.0%以上を 維持します	8	地域学校協働本部が整備された小中学校の割合	38.7% (令和元年度) ※全国50.5%	全国平均以上を 目指します
	本県のいじめの認知件数に占める、いじめの解消しているものの割合	82.0% (平成29年度) ※全国85.8%	国と同程度 (±1%)の 解消率を維持 します。		コミュニティ・スクールを導入した学校の割合	6.3% (令和元年度) ※全国21.3%	全国平均以上を 目指します
3	小学校における新体力テスト (8種目80点)の平均点	49.2点 (平成30年度)	50.0点	9	千葉県生涯学習情報提供システム「ちばりすネット」の情報登録件数	5,510件 (平成30年度)	増加を 目指します
4	幼・小・中・高等学校において作成した「個別的教育支援計画」や「個別の指導計画」を学年間、他校種への引継ぎ資料として活用した割合	— (令和2年度)	※	9	県立生涯学習施設(少年自然の家・青年の家、さわやかちば県民プラザ)の主催事業の参加者数	少年自然の家・青年の家 30,442人 さわやかちば県民プラザ 80,059人 (平成30年度)	増加を 目指します
5	児童生徒の登下校時における交通事故死傷者数	死亡者 1人 負傷者 682人 (令和元年)	死亡者をなくし、 負傷者は減少を 目指します	10	学校・社会教育施設等における出土文化財の活用件数	118件 (平成30年度)	150件
	私立学校における教員一人当たりの生徒等の数	17.3人 (平成30年度)	減少を 目指します		留学・研修旅行のために出国した生徒の人数(県立高校)	— (令和元年度)	増加を 目指します
6	組織的・継続的な研修を行っている学校の割合	小 75.5% 中 59.6% (平成30年度)	小 100% 中 100%	11	成人の週1回以上のスポーツ実施率	48.7% (平成30年度)	60%
	県教育委員会が実施する調査等の縮減	276件 (令和元年度)	減少を 目指します	※ 施策4の指標「幼・小・中・高等学校において作成した『個別的教育支援計画』や『個別の指導計画』を学年間、他校種への引継ぎ資料として活用した割合」については、令和2年度に調査を行った上で目標を設定します。			



次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プラン

(令和2年2月策定)

千葉県 教育庁 企画管理部 教育政策課 教育立県推進室

〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1

電話 043-223-4177

